



放虎原小だより

令和6年11月26日
No.14
文責 校長 福永琢也

おもいやり ゆめ げんき

☆読書の秋

10月27日～11月9日は、秋の読書週間でした。本校でもそれに合わせ11月5日～22日までを「校内読書週間」を設定し、「スタンプラリー」「先生方のおすすめの本紹介」などの取組を行いました。その取組の一環として、お昼のがんばらんばタイムの時間に「シャッフル読み聞かせ」を実施しました。先生方がアトラダムに学級に入って読み聞かせを行いました。日頃接することが少ない先生からの読み聞かせに、子どもたちもしっかりと聞き入っていました。本校では、読書週間以外の期間にも読書に親しむ取組を継続しています。調査では、現代の大人は本に親しむことが減っているそうです。子どもどものときからたくさん読書に触れる機会をつくっていきます。



☆交流の1日に

11月20日に悪天候で中止となっていた「小体祭」の代替として、富の原小学校との合同記録会を実施しました。特に本校は工事中であり、100mの走路を確保することができずに、桜が原中学校の運動場をお借りして実施しました。この日は元々両校の交流行事となる「部活動体験」を行う予定の日であり、それに合わせて、記録会も両校で実施することにしました。本校は、修学旅行を挟んでの実施となりましたが、6年生全員一生懸命に各種目でがんばりを見せてくれました。

午後からは、続けて「部活動体験」を実施をしました。1学期に富の原小のみなさんと中学校に向けて交流会を行いました。今回はその第2段です。体育館に両校が集合した後、事前に振り分けされた部活で集合し、活動の場所に移動しました。アップから始めたり、発表を聞いたり、ゲームをしたりと、各部活で工夫を凝らしての体験でした。子どもたちから聞こえた感想は「楽しかった」の一言。中学校に向けての希望がまた一つ増えました。



☆3校の交流も行いました。

11月21日に森園公園で桜が原中学校区の特別支援学級の交流遠足を行いました。幸い天気にも恵まれ、楽しい遠足となりました。公園に3校が揃うと、それぞれの学校ごとに、一人一人自己紹介をしました。放虎原小の子どもたちもそれぞれしっかりと自己紹介ができました。その後は、「じゃんけんゲーム」「猛獣狩りに行こうよ」とゲームを行い、その後はお弁当を広げて自由時間となりました。同じ中学校区、近くの学校ですが、交流する機会は少ないので、貴重な機会となりました。

